

## 家づくりの要である住宅設計を考えてみよう（その9）

### ～ 家族の共同的な空間 ① ～

食事・団らんなどの家族の共同的な空間は、接客のためのスペースを設ける場合もあります。その接客のための空間を含めて、家族の共同的な空間は住宅の規模などによって、いろいろな形態があります。プランニングのポイントは、家族が集まりやすく、日照、採光、通風を確保し快適な空間にすることです。

#### 1 リビング

リビングは、家族の団らん、娯楽の場であるとともに住宅の中心であるので、日当たりがよく、風通しの良い位置に設けるとともに、ダイニングなどとの関連に特に注意するようにプランニングします。

##### (1) 形態

###### 1) 独立したリビング

- ・リビングとしての落ち着きが演出できます。

###### 2) リビングダイニング

- ・日本古来の「茶の間」とよばれる居間兼食事室もこれに当たります。
- ・それぞれの空間の雰囲気を作るためには、床に段差を付けたり、リビングとダイニングの位置を少しずらして視線を変えたりすることが考えられます。

###### 3) リビングキッチン

- ・リビング、ダイニング、キッチンをワンルームにした形態です。小住宅に適します。

##### (2) リビングを広くするための工夫

###### 1) 他のスペースと兼用する。

- ・リビングダイニング
- ・コーナーを設ける。

育児コーナー	子どもが遊ぶコーナー
書斎コーナー	家事コーナー
オーディオコーナー	

###### 2) 客間や和室と隣接させる。

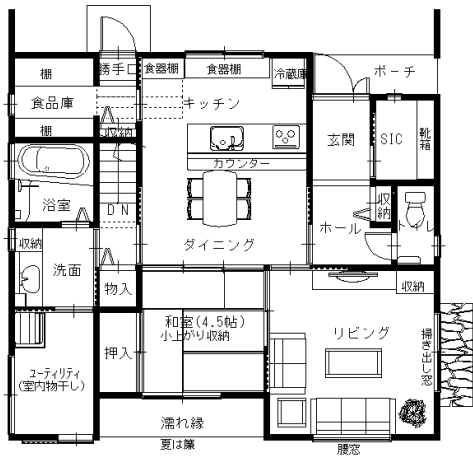
- ・引き込み戸で間仕切りをして、必要な場合は一体化できるようにする。

###### 3) テラスやウッドデッキを設け、外部空間を取り込む。

###### 4) 吹き抜けを設ける。

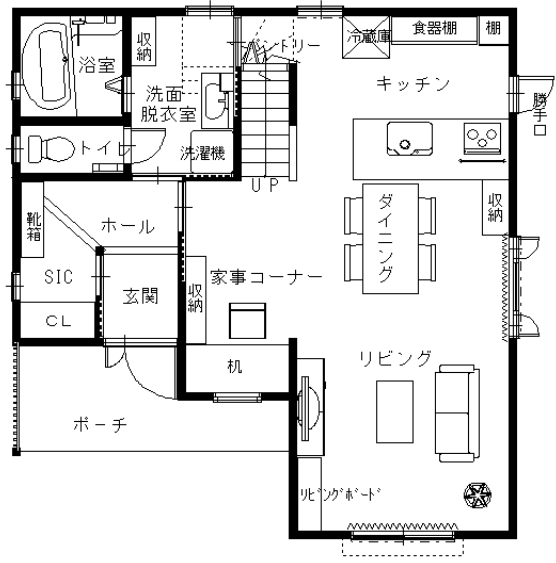
##### (3) ポイント

- 1) テレビやソファの配置が良いか。
- 2) 収納スペースが考えられているか。
- 3) 他の部屋に行く動線と重なっていないか。
- 4) 外部空間との繋がりが良いか。

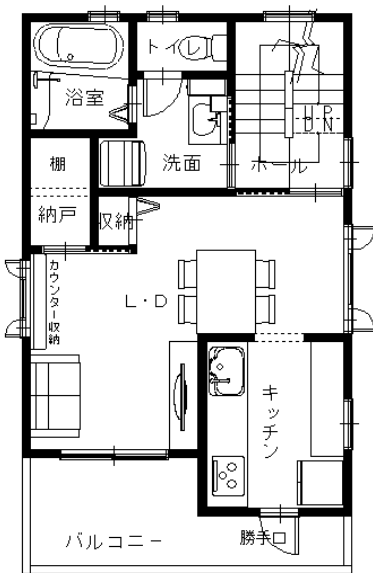


1階平面図

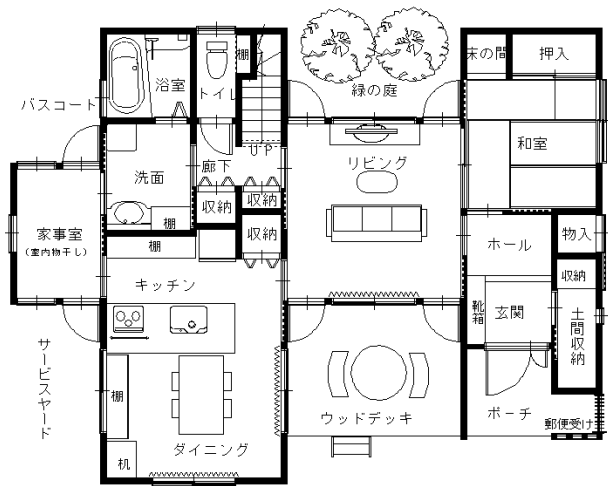
独立したリビング



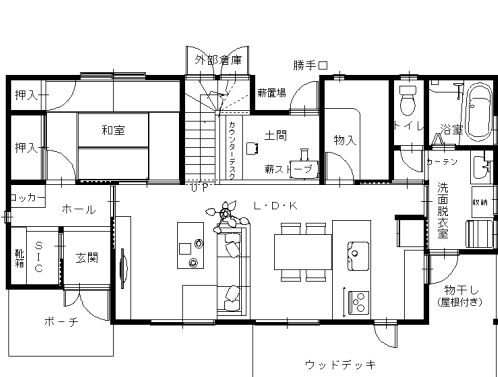
リビングキッチン



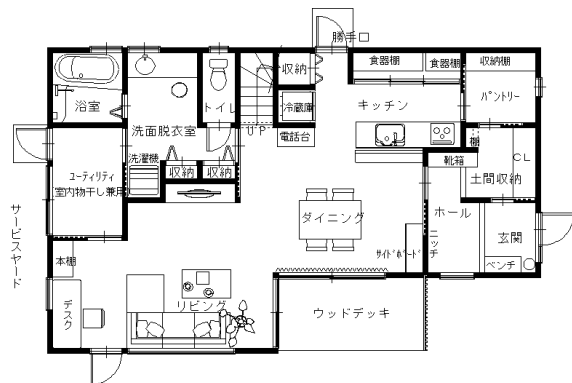
リビングダイニング



外部空間を取り込む



土間コーナーを設ける



書斎コーナーを設ける